

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	活動内容によって使い方を工夫しながら活動を行っている。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	1	0	適切な配置をし、対応している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1	0	玄関の段差を軽減するために、安定した踏み台を設置し、上り下りがしやすいようにしている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	0	0	始業前、始業後の時間を使い、職員で話し合いをしてしる。その中で目標の設定や改善すべき点を確認している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	0	アンケートを実施し、保護者の意見を受け業務の内容について検討し、改善につなげている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	事業所玄関に掲示している。今後は、ホームページにて公表していく。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1	1	行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	事業所内で研修を実施し、全職員が学んで行く場を確保している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	アセスメントの作成、定期的なモニタリングを行い、保護者のニーズを入れながら計画書を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	アセスメントツールを使用し、子どもたちを客観的に評価分析し、日々の支援に生かしている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	全職員でプログラムを作成している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	毎月話し合いを持ち、利用予定者の状況を見ながら活動が固定化しないようプログラムを作成している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	利用予定者の課題などを考慮し、活動内容や、スケジュールを決め支援している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	子どもの状況に合った計画を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	2	0	支援開始前、前日の振り返りをもとにしながら、活動内容や担当、配慮すべき点などについて確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	支援終了後、振り返りをし、良かったことや課題改善すべき点などについて共通理解を図っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	日々、徹底している。また、共有すべき点などについては必ず話し合いをしてし支援のあり方について検討し、改善につなげている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	定期的実施している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	1	0	行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	主に児童発達管理責任者が出席している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	1	0	送迎時に担任の先生方と情報共有をしている。必要に応じて、学校に向向き、話し合いをしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1	0	主治医から直接受入に際して配慮すべき点、対応の仕方などについて聞き、全職員で情報の共通理解を図っている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1	0	関係会議を設け、引き継ぎを行っている。また、移行支援シートの作成もお願いしている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	5	0	今の所、該当児童なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	0	必要に応じて研修に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	1	0	現在の所、交流する機会が無いが、今後検討していく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	3	0	担当を決めて参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	連絡帳を通してや送迎時、日頃の様子を伝え合っている。内容によっては、事業所に向向いてもらい情報を共有している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2	0	家庭により時間が作れない場合もあるが、送迎時、電話、または時間を設け実施している。
保護者への説明責任	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1	0	行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1	0	連絡帳を通してや送迎時など、対応している。要望があれば、時間を取り保護者の方と直接会い、話しをしていっている。
	32	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	全職員で、情報を共有し、同じようなことが起きないようにする。(職員での研修なども実施)
	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	活動予定、活動の様子については定期的に事業所のブログにて公開している。
	34	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	十分注意している。

	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1	0	個に合った意思疎通の方法を検討し、職員で共通理解のもと支援を行っている。
	36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4	0	地域との交流はまだ計画的には実施できていない。今後検討していく予定。
非常時等の対応	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	マニュアルを作成し定期的に訓練を実施している。また、その様子を保護者へも連絡帳などで伝えている。
	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	マニュアルを作成し、定期的に訓練を実施している。
	39	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	事業所内で委員会を作り、研修し個に合った適切な支援を行っている。
	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0	個々に対しての身体拘束に関わる注意事項を作成している。また、個別支援計画書にも記載している。
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	0	アレルギーの把握はしているが、医師の指示は受けてはいない。
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	作成している。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			
	2	職員の配置数は適切であるか	5			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		5		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			5	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			色々な活動を取り入れている。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5				

16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			支援の振り返りや情報共有は翌日午前中に行っている。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		5		医療的ケアが必要な児童の受け入れがない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		5		入学前に資料の提出がある。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			5	現時点で対象児はいないが、対象となる時は情報提供を行う。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			5	交流はない(互いに活動計画がある為都合がつかない)
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			南区協議会にR4.4月から参加。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		5		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		5		コロナ禍のためなし。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			年数回発行。今後はホームページでの情報発信へ移行。
	35	個人情報に十分注意しているか	5			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			5	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	4		マニュアルを事務所内に掲示。現時点で対象となる児童の利用なし。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			
	2	職員の配置数は適切であるか	4			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		2	2	玄関に段差がある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			年度末に保護者向けアンケートを行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		2	2	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			定期的に研修会を実施して職員が学ぶ場がある。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1		提案されたプログラムを全職員で確認し内容等の共通理解を図っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			月行事の計画を綿密に行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			学年や個に合わせた課題を設定し支援している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			個別で支援を必要とする児童等の確認も行っている。

16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			振り返りの時間に子供たちの様子について伝えあい次の支援の手掛かりにしている。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4			次年度入学予定児童にケアが必要なので情報共有の交換を行う予定である。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			4	現時点で対象児はいないが、対象となる時は情報提供を行う。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			4	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4			小学校に行って子供たちと交流する機会がある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			送迎時や連絡帳を通し共通理解を図っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		3	1	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4			年度末に懇親会を開き情報交換を行っている。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			対応やその後の経過等全職員で把握するようにしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			ホームページでの情報発信を行っている。
	35	個人情報に十分注意しているか	4			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			4	コロナ禍で出来なかったのがこれから行えるようにしていきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			活動の中に定期的に組み入れている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			マニュアルを事務所内に掲示し、対象となる児童は保護者の承諾を得て掲示している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			